

平成23年度教員評価結果【総合分析】

1. 提出状況 全学

教員数A	提出者数B	未提出者数C(D)	実提出率	(前回:21年度)
337名	332名	5名	99.1%	96.5%
		(長期出張者等)(D) 2名	$B \div (A - (D))$	対前回+2.6%

小数点第2位四捨五入

【分析結果】

実提出率は、99.1%であり、前回実施時(21年度:96.5%)より2.6ポイント上回っているが、なお3名について未提出となっている。

2. 領域別評価状況

評価	教育領域	研究領域	組織運営領域	社会貢献領域	全領域
A	14.8%	23.2%	15.1%	18.7%	17.9%
B+	46.4%	32.2%	33.7%	31.6%	36.0%
B	38.3%	39.2%	47.0%	37.3%	40.4%
B-	0.3%	3.9%	1.5%	4.8%	2.6%
C	0.3%	1.5%	0.3%	0.9%	0.8%
評価無	0.0%	0.0%	2.4%	6.6%	2.3%

小数点第2位四捨五入

表示記号と評価

A=特に優れている	B+=普通(プラス) 工学研究科=普通だが やや優れている	B=普通	B-=普通(マイナス) 工学研究科=普通だが やや改善の余地がある	C=改善の余地がある
-----------	-------------------------------------	------	---	------------

【分析結果】

別紙のとおり

3. 再評価の申請状況(件数)

0件

【分析結果】

再評価の申請はなかった。

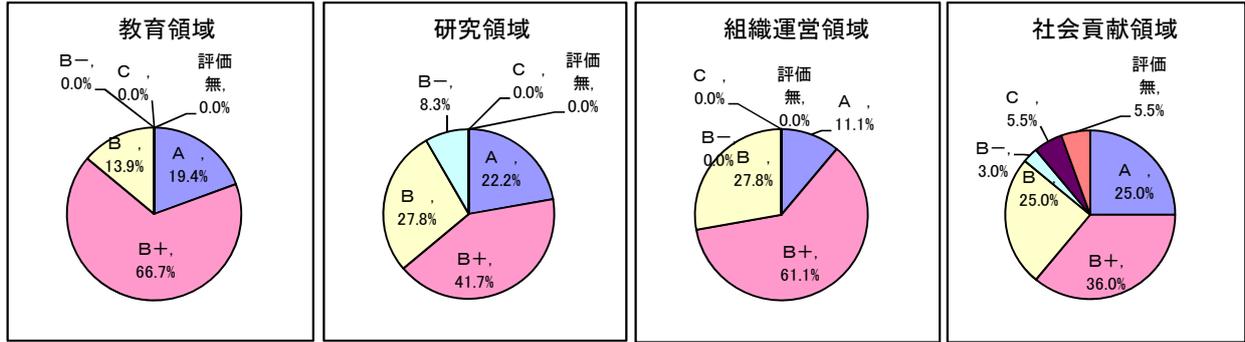
4. 総合分析

【分析結果】

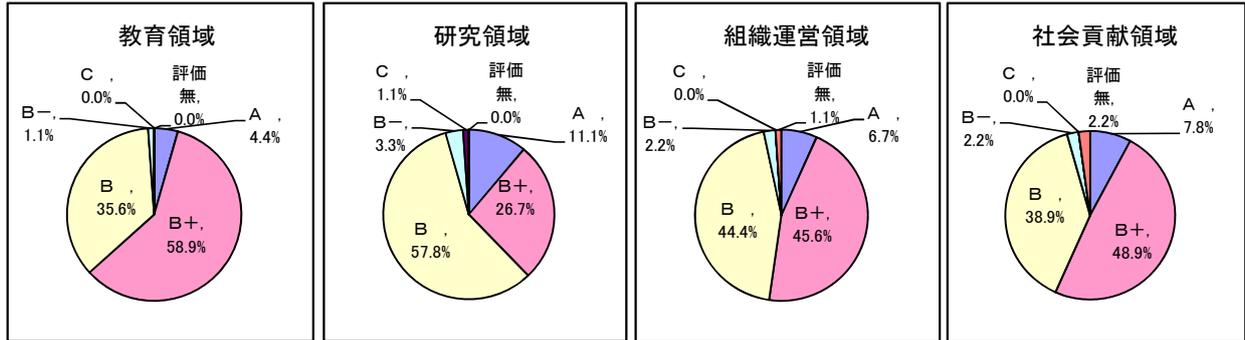
前回(平成21年度)と比較して、全体的には大きな変化はない。領域別に見ると、教育領域ではB+評価が減少し、B評価が5.1ポイント増加した。研究領域ではB+及びB-評価が減少し、B評価が8.1ポイント、A評価が3.7ポイント増加した。組織運営ではB+に若干の減少が見られる。社会貢献ではB+及びB評価が減少し、A評価が2.5ポイント増加した。割合ではB評価及びB+評価が多く、教育領域84.7%、研究領域71.4%、組織運営80.7%、社会貢献68.9%であった。

領域別評価結果(平成23年度)

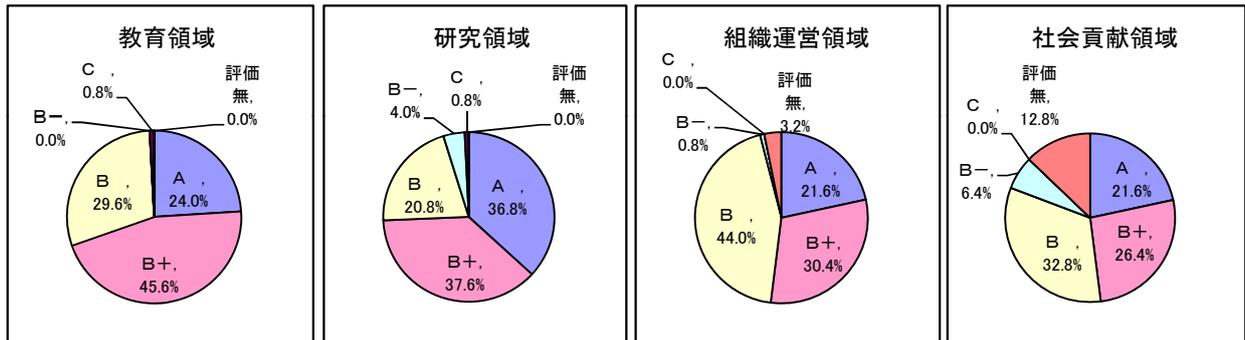
【国際学部】



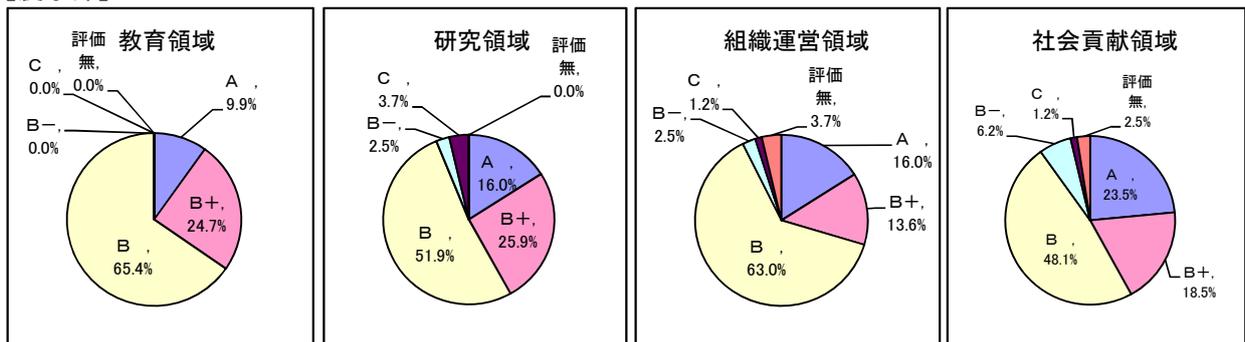
【教育学部】



【工学研究科】



【農学部】



【全学】

